

【リリースノート】ポータル  
2025/10/27

1) 本人認証用カードリーダーソフト バージョン : 1.10.2.1

- ・一部環境でペアリング登録後に発生していた以下の問題を修正しました。
  - Caora管理ツールの起動ボタンを押すと、次のメッセージが誤って表示される。  
「シリアルNo.:〇〇を起動できません。既に起動中のペアリング済み汎用カードリーダーを使用しようとしています。～」
  - Caoraの画面が「接続を待っています」のまま自動的に受付業務が開始されない。
- ・ Windows 11 Enterprise LTSC 2024、Windows 11 IoT Enterprise LTSC 2024対応  
サポートOSを追加しました。
- ・ 顔認証付きカードリーダー Caoraのファームウェア更新対応  
顔認証付きカードリーダー Caoraをより安定化させるための細かな内部改善を行いました。  
(機能面の変更はありません)

■適用方法

以下いずれかの方法で適用ください。

1) 配信アプリケーションによる適用

顔認証付きカードリーダーに係るアプリケーションのアップデート資源は、配信アプリケーションにより10/27(月)から順次資格確認端末へ配信されます。  
なお、資格確認端末の再起動後にアップデート資源が適用されます。

2) 手動インストールによる適用

富士通Japan社 (PFU社) Webサイトから「本人認証用カードリーダーソフト」をダウンロードし、適用してください。

公開は10月下旬を予定しています。  
(専用Webサイトは富士通Japan顔認証付きカードリーダー (Caora) をご注文いただいた方向けの限定サイトとなりますので一般公開されておりません。  
ご質問やお問い合わせに関しましては、富士通Japan社までご連絡をお願いいたします。  
)

■結果確認方法

適用方法実施後、資格確認端末の右下に常駐しているCaora管理ツールにおいて「本人認証用カードリーダーソフトバージョン」が「1.10.2.1」であること、  
接続しているCaoraの「Caoraファームバージョン」が「CAORA\_MST\_P2.13.0\_A16.5.9」であることをご確認ください。

■スマホ受付を行うための設定方法

上記専用Webサイトに公開している「本人認証用カードリーダーソフト インストールマニュアル」を参照ください。

富士通Japan社のアプリケーションにつきまして、不明な点等ございましたら以下の富士通Japan社のお問合せ先までご連絡お願いいたします。

受付窓口：富士通Japan Caoraサポートデスク

E-mail：fjj-caora-qa@ml.jp.fujitsu.com